

# 櫻守の会

2023年10月号

2023年10月1日(通巻293号)  
発行:櫻守の会代表 近藤 茂  
〒665-0485 宝塚市栄町3-4-10-505  
会員数 101名(9月30日現在)  
HP : <https://www.sakuramori.net/>

## 森が呼んでいる ～台風後の園路パトロール～

清水 厚真

先月8月15日台風7号は、近畿地方を直撃しましたが、会員の皆さまには被害はありませんでしたか。この日は山手台の活動日で、前日から気象情報に見入っておりました。6時に潮岬に上陸し(中心気圧980hPa 最大風速30m/s 暴風域半径130km)、7:30豊中アメダスでは最大瞬間風速26.2m/sを記録。さすがに台風の暴風ですから我家も揺れていました。15時頃明石市付近に再上陸し、暴風雨は徐々に弱まってきました。終日台風情報を見つつ、活動地の被害の可能性を想像していて、ソワソワと落ち着きませんでした。

翌々日、桜の園の「森のこえ」に誘われて、台風後の被害状況確認のため、園路パトロールに出かけました。廃線跡の入口から親水広場までは、所々に枯れ枝が落下している程度で問題なしです。最も懸念した桜坂の老朽化したヤマザクラ倒木箇所は、見た目は被害拡大なしで安堵をしました。(後日、幹折れのヤマザクラ1本が、新たに発見されました。) さくらの道～東屋～隔水亭～城ヶ丘までの内周路では、園路を跨いだ枯モミジの倒木、幹折れしたエゴノキ、枯れ枝の落下が数か所ありました。翌週、幹事さんと協力して外周路をパトロールしたところ、滝見の道での枯木の倒木が数本あり、ササラ沢の上部では、胸高直径30cm級のソヨゴが、強風で幹が裂けていましたが倒壊は免れていました。今後、継続的観察が必要です。ソヨゴは根系が浅いのか、長尾山の尾根筋では強風で倒壊し放置されたままのソヨゴがよく見られます。今回、桜の園の被害は比較的軽微であり、通常活動で処理できる範囲でした。他活動地では、ゆずり葉の森白瀬川上流部で落石が発生し、通行止めになっています。

台風や豪雨、豪雪が起きると、活動地がどうなっているか気になり、どうしても見に行きたくなります。これは、「森が呼んでいる」からではないかと思うのです。今年の1月25日の北摂の山は降雪でした。この日も青葉台の活動日でしたが、そちらは欠席し午後から桜の園に入山しました。親水広場は積雪7cmで、人や動物の足跡が全く無い未踏のサクラの道や、雪の中で静かに佇む隔水亭は感動的でした。

登山家に、「そこに山があるからだ!」の格言がありますが、会員の皆さんはどうでしょうか。そこに活動地があるからか、植物が好きだからか、サクラが好きだからか、体を動かす活動が好きだからか、仲間と一緒に好きだからか…一つだけでなく、様々な理由が微妙に影響し合っ、自分に合った形で、活動に参加して楽しんで頂いていることでしょう。今回の台風7号通過後に、活動日以外で活動地に入山された熱心な会員の方がいらっしゃると思います。私自身、櫻守の会に参加して3年が経過しました。今まで以上に「森が呼んでいる」声に耳を澄ませて、その声に応えることで、楽しい森林ボランティア活動が続けられるよう願っています。

言わずもがなの心得で恐縮ですが、気象が激しい時の入山は、危険です。状況が収まって、安全を確認してから行動しましょう。



ササラ沢上部 ソヨゴ幹 縦裂



雪の日 静かに佇む隔水亭

### \*\*\*\*\* 目次 \*\*\*\*\*

- P1 序文：森が呼んでいる ～台風後の園路パトロール～
- P2 2023年9月度活動実績表
- P2～4 活動報告：桜の園、青葉台、ゆずり葉の森、山手台、武庫山の森
- P5～6 お知らせ・案内：運営委員会報告、さくら研究会、自然観察会、廃線跡草刈、武庫川エコハイク他
- P7～8 櫻守ひろば：後輩に伝えたい櫻守の技術・技能、スペインのアジサイ
- P8 活動予定表

＜2023年9月度 活動実績表＞

月日	活動地・参加者 ( )内は会員外	天候	作業内容	人数
8月27日 (日)	桜の園・亦楽山 荘 20名	晴れ	(廃線跡)園路脇の倒木処理	8
			(滝見の道)紅葉のVP 路肩の整備	5
			(桜坂)倒木及び枯れサクラの伐採処理	7
8月31日 (木)	青葉台 13名	曇り後	(陽光広場湧水路手前) 倒木の処理	6
		晴れ	(青葉台口、陽光広場) 草刈り、枯れ木伐採	5
			(ゆずり葉の森・白瀬川第三堰堤上平) 園路崖崩れによる『通行禁止』標識設置	2
9月3日 (日)	武庫山の森 19名	晴れ	(宝松苑ルート)大桜3号付近の倒木処理、周辺の間伐	7
			(東口・南谷堰堤)入口付近のモミジを覆っている木の皆伐	5
			(入口広場)入口付近、入口広場、育苗地周辺の草刈り	7
9月6日 (水)	桜の園・亦楽山 荘	曇り一 時小雨	降雨予報のため活動中止	
9月11日 (月)	ゆずり葉の森 16名	晴れ	(県宝谷平) 民家に這い込んだツル等の除去	3
			(県宝谷平) 倒木の処理	7
			(県宝谷平) 路肩の改修、階段の追設	3
			(白瀬川広場、立体駐車場沿い園路、白瀬川左岸ルート) 草刈り	3
9月14日 (水)	桜の園・亦楽山 荘 20名	曇り	(サクラの尾根への作業道)作業道の整備、ステップ設置	6
			(桜坂)倒木及び枯れサクラの伐採処理	8
			(内周回路、滝見の道)枯れ木伐採、園路上の枯れ枝等処理	6
9月16日 (土)	武庫山の森 16名	晴れ	(宝松苑ルート)大桜3号付近の倒木処理、中央分岐周辺の倒木処理、園路土留め	7
			(中央ルート)園路際、ベンチ周辺のササ刈り	9
9月19日 (火)	山手台 21名	曇り後	(南斜面)作業階段補修、草刈り、枯れ松伐採	6
		晴れ	(ご神木の東側斜面)除伐、間伐	8
			(アジサイロード)倒木処理、草刈り、雑木除伐	7

延べ参加人数 125

＜ 活 動 報 告 ＞

**桜の園 (亦楽山荘)**

8/27(日) 先月の会報で報告したように桜坂のヤマザクラが、何本かは根本から裂けて倒れ、あるいは立ち枯れのままのものも数本。本日は倒れたものを玉切り処理、立ち枯れのものを2本チェーンソー、チルホールを使って処理。手つかずの樹は次回以降処理の予定です。



桜坂 根元から倒れた桜



廃線跡 イヌエンジュ倒木処理



モミジVP 路肩大石掘出し

廃線跡園路上に被さる様に倒れたイヌエンジュ、アブラチャン、ヤブツバキを園路上から排除しました。滝見の道・モミジビューポイント周辺の路肩を蛇籠2組を使用して補強しました。

厳しい暑さで全員汗みずく、終礼時間を早めて午後2時に終了しました。

9/6(水) 降水確率60%の予報に従い活動中止としました。でも雨はほとんど降りませんでした。

9/14(木) 曇り空だが、風がなく相変わらずの蒸し暑さ。本日も午後2時で終了しました。

桜坂では前回の継続で、倒れた大ヤマザクラの枝葉処理と幹部分の玉切りと整理でしたが枝葉も旺盛、幹も太く何本にも枝分かれしており処理しきれませんでした。更に何本かの立ち枯れヤマザクラもあり、市に処理をお願いすることにしました。桜坂の途中から桜の尾根へのショートカットの作業道の補修を継続しました。

内周回路沿いを主に枯れ木を伐採し、園路上に散乱した枯れ枝等を除去しました。(坂田 記)



桜坂 根元から倒れた大ザクラ



桜の尾根への作業道階段整備



隔水亭付近  
園路にかぶさった山ウルシの枯木

## 青葉台

8/31(木) 8/15に兵庫県を縦断した台風7号により、陽光広場南辺園路直横低台地の大径枯れ松が地面から2m強の位置で折れ、その時巻き添えて折れたサクラの枝とともに、園路の頭上に掛かっていたものの処理を中心に作業し、併せて陽光広場等の草刈りを行いました。(加賀野 記)



陽光広場南辺で、台風7号で倒れた大径の枯れ松とサクラの枝が、園路上に掛かっていた。



倒れた大径枯れ松を根元で伐採



陽光広場下側の南小林大堰堤上面に繁茂したイタドリ等を刈り取り

## ゆずり葉の森

8/31(木) 8/17 台風7号で白瀬川源流ルートの奥部第三号石堰堤手前で落石があり、大石が園路脇面の木の根元に不安定な状態で乗りかかっている事が分かりました。阪神北県民局宝塚土木事務所河川砂防課に現地を確認して頂き、通行禁止にするとともに迂回ルートを検討することとなり、8/31に『通行禁止』標識を設置しました。

9/11(月) 近隣住民から宝塚市役所に、県宝谷平白瀬川支流川岸からのツル等が直ぐ横の自宅の庭に這い込んでいるので除去して欲しいとの要望があり、県、宝塚市及び櫻守の会で対応について協議した結果、櫻守の会が除去することになった事を受けて、9/11 民家に這い込んでいたツル等を全て除去しました。一

方ではゆずり葉の森広場で県が業者に依頼した大径枯れコナラ倒木と巻き添えで倒れた桜の処理塊の再整理、白瀬川広場等の草刈り並びに県宝谷平の園路の整備も行いました。（加賀野 記）



白瀬川源流ルート側壁の木の根元に  
大落石が乗りかかっていた



県宝谷平・白瀬川支流川岸に繁茂し、  
民家側へ這い込んでいたツル等を除去  
しました。



県宝谷平で路肩の  
改修と階段追設

### 武庫山の森

9/3 (日) 真夏のような厳しい残暑の中、午前中に集中して作業しました。台風7号の強風で折れた、大桜3号付近のコナラの枝を処理しました。その後は周辺の間伐をしました。東口付近の継続でモミジを覆っていたエノキ、センダン、アカメガシワを伐採しました。入口付近から入口広場、育苗地を刈払機で草刈りをしました。

9/16 (土) 暑さの衰えが見えず今回も午前中のみの作業としました。前回処理した大桜3号付近のコナラから更に大きな枝が落ち園路を塞いでいたため緊急で処理しました。中央分岐上側の枯れたマルバアオダモが根こそぎ倒れたので処理をして、更に崩れやすくなった遠路を杉板で土留めしました。中央ルートのササを園路際は刈払機、ベンチ周辺の斜面は手刈りで綺麗にしました（横山 記）。



草刈りをした入口広場



東口のアカメガシワ処理



大桜3号付近の倒木処理

### 山手台

9/19(火) まだまだ暑い日が続いていますが、幸い本日の天気は午前中曇り、午後は風が出て、何とか予定通り作業を終えました。南斜面では作業階段の補修や草刈りを、ご神木の東側斜面では除伐・間伐を、アジサイロードでは先月の台風で倒れた松の木の処理や草刈りを行いました。来月は涼しい気候になることを願っています。

(岡 記)



南斜面；作業階段補修



アジサイロード；風倒木処理中

## < お知らせ・案内 >

### 運営委員会報告 (2023年8月度)

代表 近藤 茂

2023年8月26日(土) 9:40~11:50 ぷらごこむ1

1. 各活動地トピックス：台風7号の被害状況
  - ・ゆずり葉の森 白瀬川源流ハイキングコースの落石・・・第三號石堰堤の手前で落石があった。県に現場を見て頂いた結果、以前にも落石があり今後も起こり得ることより、「通行禁止にする」との指示があった。今後は県に標識類の設置などの対応を取って頂くことになった。
  - ・倒木等・・・各活動地で倒木や枯れ枝の散乱が多数あったが、全てを当会で処理する事にした。
2. 桜の園 桜坂のヤマザクラ倒れ、枯れ問題
  - ・当該地のヤマザクラの健康度を把握することが重要であり、樹木医作成のチェックリストをもとに定期点検を行うことにした。
  - ・今後更に桜坂のヤマザクラが減少して行くことも予想される。市より「緊密に連携をとり“桜の園の将来像”を描くことに協力して欲しい」との要請があった。
3. 芋煮会・・・この下の「芋煮会のご案内」の記載内容で行います。4年ぶりの開催ですので大勢の皆さんの参加を期待しています。今年は、芋煮鍋(猪と鶏の2種類)と“ぜんざい”です。
4. 公開講座・・・“智頭の山人塾”塾長の山本福壽氏を講師にお迎えして、2024年2月3日(土)開催で進める。植物の成長のメカニズム等について、興味あるお話しをして頂く予定。
5. さくら研究会・・・標記の研究会を立ち上げることを承認した。この下の記事を読んで、参加希望者は申し込んでください。

### “さくら研究会” 会員募集！

運営委員 近藤 茂

下記の要領で“さくら研究会”を立ち上げます。

- ・設立の目的：「さくら」に関する知識と育成技術に精通した人材を育てる。
- ・実施する内容：
  - 1) 桜の本質を習ぶ(座学)・・・勝木俊雄氏の本から学ぶ
  - 2) 桜の増殖・育成技術を習得する
    - ①種子からの発芽・育成の実践・・・今春桜坂で採取した種子(300粒)で実践
    - ②接木、挿し木技術の習得・・・外部講師(樹木医)による勉強会開催
    - ③植樹地への定植技術の習得 等

- 3) 桜の健康状態のチェック技術を学ぶ(病虫害を見極める)

樹木医作成のチェックリストをもとに、点検の標準化を確立する

- 4) 多く品種の桜を見学し、桜の美しさを知る：2024年4月に京都の桜めぐりを計画

- ・その結果：宝塚市が作成する「桜の園の将来像」について、助言できる人材を育てたい。
- ・期間：2023年11月から1年半位を目途
- ・参加資格：櫻守の会の会員ならば、誰でも可。定員：設定しない。

※ 初回会合で、実施内容とスケジュール等を、参加メンバーで意見交換をして決めます。

※ 希望者は近藤茂まで 080-5709-3630 [kondo3410@suisui.ucom.ne.jp](mailto:kondo3410@suisui.ucom.ne.jp) [konkon1253@yahoo.co.jp](mailto:konkon1253@yahoo.co.jp)

### 廃線跡草刈のご案内(再掲)

運営委員会

本年3回目の廃線跡草刈を、下記日程で昼食を挟んで午後13時半頃まで行います。前回同様に、8台の刈払い機を使い4班体制で行います。多数のご参加をお願い致します。

日時：10月23日(月) 9:50(親水広場集合)～13:30頃

なお、天候による作業の可否判断は、通常活動と同じです。雨天の予備日は10月31日(火)です。

## 自然観察会のお知らせ（再掲）

運営委員会

秋の自然観察会を、下記の通り『山手台』で実施します。

山手台にはどんな植物があるでしょうか。山下さんのガイドでゆっくり観察したいと思います。  
皆さんの参加をお待ちしています。

- ・日時 10月8日（日）9:30～11:50
- ・集合場所 山手台集合広場（9:30 集合）  
（問い合わせ先） 岡（090-5895-4156）

## 芋煮会のお知らせ

運営委員

神野 徳子

下記の要領で芋煮会を開催します。大勢の皆様のご参加をお願い申し上げます。

- \*日 時： 11月8日（水） 雨の時 9日（木）
- \*開 始： 11時 親水広場近く 河川敷
- \*参加料： 1000円 申込時徴収（不参加時返金無し）
- \*会員外： 5名まで家族・友人の参加可能（会員と同額）
- \*申 込： 各活動地で10月より運営委員が受け付けします。  
それ以外は神野（E-mail [noriko@hcc1.ne.jp](mailto:noriko@hcc1.ne.jp) 携帯 09086518520）までお願いします。
- \*持ち物： お椀・箸・コップ・水 20  
飲み物（ビール・お酒・その他）の差し入れ大歓迎です。
- \*その他： 設営準備、鍋奉行等にご協力いただける方は、8時45分に廃線入り口広場（畑熊商店前）にお越しください。

## 秋の環境体験学習参加のお願い

瀧本 浩一

逆瀬台小学校3年生の環境体験学習（児童数：2クラス44名）を実施します。支援のため皆様のご協力をお願いします。

- \*実施日：11月17日（金）
  - \*集合：ゆずり葉の森倉庫前の白瀬川広場 8時45分（12時30分に逆瀬台小学校で解散）
  - \*場所：ゆずり葉の森（小学校～白瀬川広場～ゆずり葉ピーク～キツネの森～小学校）
  - \*学習内容：森の話、環境に関するクイズ、ノコギリ体験（ワッペン作り）、秋の自然観察など
- ※ご協力いただける方は以下のURLに記入ください。アカウント切替は不要

<https://forms.gle/8v69Puec9V7sdEFz8>

分からない場合は、メール経由又は活動日等に担当者に連絡して下さい。

瀧本 浩一（[takimoto.kouichi@sepia.plala.or.jp](mailto:takimoto.kouichi@sepia.plala.or.jp)）

## 「武庫川エコハイク」10月度活動予定

■第196回「縦断シリーズ⑤道場から武田尾」 健脚向き 約16km

日時：10月14日（土）雨天順延（雨天の場合は10月21日（土）に順延します）

集合：JR福知山線「道場駅」駅前広場 9時30分

2023年度は200回を迎える年で武庫川縦断シリーズとして源流から河口までを歩きます。今回は道場から川下川ダムを歩き新名神宝塚北SAを訪ねます。ダムの水は惣川浄水場へ送られ宝塚市の水道水を給水しています。

◆約16km健脚向きコース/高低差150m/舗装道が多い急な上り下りの道があります

\*お問合せ：携帯090-7763-6763（上田） URL：<http://ecomukogawa.web.fc2.com/>

主 催：エコグループ・武庫川 後 援：兵庫県（環境部 自然環境保全課）

【後輩に伝えたい櫻守の技術・技能】 第7回

③ 木の名札作り・・・後編 (今回はピンバッチ型)

近藤 茂



準備するもの

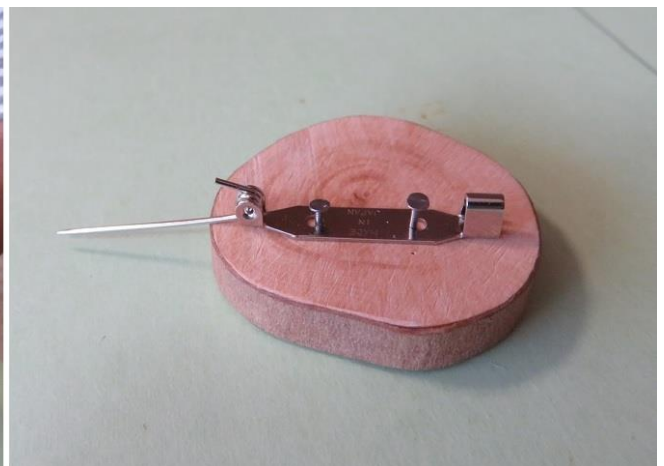
材料：木ワッペン (厚さ 5mm 位)、  
造花ピン (長さ 30mm)、釘 (長さ 6mm)、  
瞬間接着剤、水性ニス

道具：油性サインペン、キリ、金槌、ボルト、刷毛

①厚さ 5mm 位の木ワッペンの表面に名前を書く。

- ・ 6mm の釘を打ち付けるので、ワッペンの厚みが薄すぎると表側に釘が出てしまうので、厚さ 5mm 位のワッペンを使いましょう。
- ・ 木のワッペンの作り方と名前の書き方は先月号を読んでください。

②裏面に 6mm の釘で造花ピンを仮止めする。



- ・ 止めピンを「造花ピン」と言います。手芸屋さんで売っており、1 個 30 円位です。
- ・ 6mm の釘はホームセンターで売っている最も小さな釘です。
- ・ 造花ピンには穴が 2 ヶ所空いています。ワッペンの裏面に造花ピンを置き、穴の位置をボールペンでマークし、キリで深さ 2mm 位の穴を空けます。
- ・ 釘を金槌で半分 (3mm) 程度、ワッペンと造花ピンの間に隙間ができる様に打ち込みます。釘の頭に金槌が当たらないので、私は写真の様にボルトを打ち付け用金具として使っています。

③造花ピンとワッペンの間に瞬間接着材を入れた後、釘を打ち付けて本止めする。

- ・ 瞬間接着材は 1、2 滴で OK です。すぐに釘を奥まで打ち込んで、造花ピンをしっかり固定します。
- ・ 表面に釘の先端が出た場合は、金槌で先端を丸めます。

④水性ニスを塗る。(見栄えを良くするためのもので、省略しても結構です)

- ・ 水性ニスの塗り方は先月号を読んでください。

以上で完成です。

## スペインのアジサイ

瀧本 浩一

6/16～7/28 スペイン巡礼「北の道」(実行程 32 日間、約 860 km) を楽しみました。北スペインは「緑のスペイン」と呼ばれており、スペインの中でも特に自然豊かな地域です。冬でも雪が降ることは少なく温暖で、夏は 20～25℃と涼しい避暑地です。一度だけ 30℃を超えました。

植物や動物が好きでなかったら、1ヶ月以上の一人旅が出来る訳ありません。一人で歩いていると、感性が研ぎ澄まされ、周囲の環境に普段以上に興味を持ちます。私の感じたスペインの植生について、何回かのシリーズでお伝えしたいと思います。

スペイン語で『紫陽花 (アジサイ)』のことをオルテンシア (hortensia) というそうです。H は発音しません。「これはヒドランジア? ハイドランジア? (学名: Hydrangea) ですか?」と言っても全く通じませんでした。フランス語や英語でも「ホルテンシア (hortensia)」なので、スペイン語での呼び名も同じ由来のようです。花言葉は capricho (気まぐれ) とか frialdad (冷たさ) だそうです。

約 200 年前、シーボルトの頃にヨーロッパに伝えられたとのことで、以降改良された栽培品種が多く作られています。「日本生まれだよ!」って言っても私の語学力では誰も相手にしてくれません。今ではスペイン北海岸を代表する花となっており、西洋アジサイ (ハイドランジア) が日本に逆輸入されています。とても見事です。歩いていて、何度慰められたことか?

それにしても、海外ではなぜこんなに植物は大きく育つのでしょうか? アジサイは日本以上にスペインの気候・風土が好きなようです。



中庭のアジサイ



見事なアジサイの生垣



花びらで描かれた絵 青はアジサイ

### < 活動予定表 >

10月		場所等	11月		場所等
10月 1日	日	武庫山の森	11月 2日	木	桜の園(亦楽山荘)
10月 4日	水	桜の園(亦楽山荘)	11月 5日	日	武庫山の森
10月 8日	日	自然観察会	11月 7日	火	ゆずり葉の森
10月 10日	火	ゆずり葉の森	11月 8日	水	芋煮会
10月 13日	金	桜の園(亦楽山荘)	11月 9日	木	芋煮会 (予備)
10月 17日	火	山手台	11月 15日	水	桜の園(亦楽山荘)
10月 21日	土	武庫山の森	11月 17日	金	逆瀬台小学校環境体験学習
10月 23日	月	廃線跡草刈り	11月 18日	土	武庫山の森
10月 25日	水	青葉台	11月 21日	火	山手台
10月 28日	土	会報印刷・運営委員会	11月 25日	土	会報印刷・運営委員会
10月 29日	日	桜の園(亦楽山荘)	11月 26日	土	桜の園(亦楽山荘)
10月 31日	火	廃線跡草刈り (予備)	11月 30日	木	青葉台

編集後記はスペインのアジサイの投稿に代えさせて頂きました (会報 10月号編集担当: 瀧本)